



TASMANIAN MERINO

FROM TASMANIAN ISLAND

本物の白さ、品質にこだわった
正真正銘のタスマニア産ウール



- ORIGIN** オーストラリアで初めてサクソンメリノ種が持ち込まれた土地です。
- QUALITY** 白度に優れ、世界でも貴重な最高級のファインウールとして国際的に認められています。品質にこだわる一流ブランドに強く支持されており、タスマニア産以外は扱わない業者もいるほどです。
- PURE-BRED** タスマニア産であることを証明しその価値を守るために、認証システムが実用化されています。また外来種の受け入れを行わず、純度の高い血統を守る努力が行われています。

WHERE



タスマニア島は、オーストラリア本土の南東部に位置し、島全体が一つの州になっています。島の大きさは東西296キロ、面積は7万平方キロメートル弱。その3分の1が、世界遺産や国立公園に指定されており観光地としても人気も高い。羊毛生産に理想的な気候の土地ともいわれています。

HANG TAG



FROM TASMANIAN ISLANDS
1829年以降、スコットランド産の
種羊がオーストラリアに持ち込まれ、
羊毛生産が盛んになりました。
オーストラリア産の種羊は、
タスマニア島の羊飼育業者によって
純度の高い血統を守り続けられて
います。その結果、現代のスーパー
ファインウールの原種と
なっています。

HISTORY

- 1829年 スコットランドのファーロング夫人が、ドイツのサクソン系メリノ羊をタスマニアに持ち込む。
- 1839年～ 純血種のメリノ羊からロンドンの市場向けの高品質のウールが産出される。オーストラリア本土の飼育業者が品種改良のためタスマニアを訪れるようになる。
- 1860年～ オーストラリア国内の羊飼育産業でタスマニア産の種羊がトップとなる。
- 1865年 羊毛ブローカーとしてケンブ・ロバーツ商会（現在のロバーツ社）がタスマニアに創設される。
- 1902年 タスマニアで初の羊毛オークションが行われる。
- 1973年～ 羊毛価格の世界記録でタスマニアが業界の首位となる。
- 1990年
- 2003年～ 伊藤忠商事が日本市場での販促を一手に担う。

